

## お知らせ

### 【アーチック会長エレクトが「ロータリーのマジック」を称える】

#### RI 会長エレクトが 2024-25 年度会長テーマを発表

国際ロータリーのステファニー・アーチック会長エレクトは、2024-25 年度会長テーマ「ロータリーのマジック」(The Magic of Rotary)を発表し、多くの人びとを救うロータリーの力を認識してこれをさらに広げよう呼びかけました。

「誤解しないでください。私たちは魔法の杖を振って呪文を唱えるだけでポリオを根絶したり、世界に平和をもたらしたりするわけではありません」。1月8日、ロータリー国際協議会でアーチック会長エレクトは次期地区ガバナーにこう語りました。「それは皆さん次第です。プロジェクトを終えるたび、寄付するたび、新会員を迎えるたびに、皆さんはマジック(魔法)を生み出すのです」

マクマリー・ロータリークラブ(米国ペンシルバニア州)の会員であるアーチック会長エレクトは、ドミニカ共和国で浄水器の設置活動に携わったときにロータリーのマジックを目にしました。そのとき、汚い水がフィルターに入り、反対側から透明な水が出てくるのを、二人の少年が見ていました。

「少年の一人が私の袖をつかんで、『もう一度魔法を見せて』と言ったのです」とアーチック氏。「もちろん、その浄水器が魔法なのではありません。浄水器を輸送し、設置し、現地のリーダーと協力してメンテナンスを行うために、私たちは懸命に活動しました。安全な水を簡単に入手できれば自分たちの人生が変わるということを、少年たちは知っていました。私が少しでもその力になれたと知ったことで、私の人生も変わったのです」

続きは[こちら](#)

- [2024-25 年度テーマロゴと関連資料](#)
- [ステファニー・アーチック RI 会長エレクトによる講演](#)
- [ゴードン・マッキナリー RI 会長による講演](#)
- [マーク・ダニエル・マローニー財団管理委員長エレクトによる講演](#)
- [ジョン・ヒューコ RI 事務総長兼 CEO による講演](#)

[あらがえない魅力:アーチック会長エレクトとの Q&A](#)

### [My ROTARY RIレポート](#)

#### [寄付送金明細書](#)

#### [寄付・認証の手引き](#)

寄付総額 世界上位5ヶ国

	2024年1月19日現在
アメリカ	\$ 149,926,881
韓国	\$ 13,430,678
日本	\$ 9,932,825
インド	\$ 9,250,098
台湾	\$ 8,638,722

#### 2023-24年度 目標(世界)

- ・年次基金:1億5,000万ドル
- ・ポリオプラス基金:1億5,000万ドル(ゲイツ財団からの上乗せ含む)
- ・恒久基金:1億4,000万ドル(2025年までに20億2,500万ドル)
- ・その他の現金寄付:6,000万ドル(グローバル補助金への現金拠出等)
- ・全体(上記合計):5億ドル

#### 目標(日本)

- ・年次基金:一人当たり 150 ドル
- 年次基金寄付ゼロクラブゼロ達成 EREY(年次基金への寄付)の推進
- ポール・ハリス・ソサエティの推進(各地区+30名目標)
- ・ポリオプラス:一人当たり 30 ドル
- ・恒久基金:冠名基金を各地区1件以上設立
- ・大口寄付:1万ドル以上のご寄付 100件、AKS10名増(日本全体)
- ・ポリオプラスへ DDF の 20%を寄贈
- ・ロータリー平和センター、重点分野への DDF 寄贈
- ・世界ポリオデー(WPD)の推進
- ・補助金の活用の促進
- ・ロータリー平和フェロシップの推進

#### 日本の状況

冠名基金数 261  
AKS会員数 64  
PHS会員数 1425

## 【令和6年(2024年)能登半島地震】

1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」により亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆さま、現在も困難な状況にある皆様に心からお見舞い申し上げます。

### 支援金について

第2610地区にて、支援受付用の専用口座を開設されています。

1月10日に、第2610地区より、ガバナー会を通じて各地区へ支援金についてのメールが送られています。地区ごとに支援金をまとめていただき、お送りいただく流れとなります。詳細は、各地区へ送られているメールをご確認ください。

災害救援基金については[こちら](#)

地区補助金については[こちら](#)

## 【水路に焦点を置いた、ロータリーと国連のパートナーシップ】

ロータリー会員は、国連環境計画(UNEP)との新たな協力を通じて地元の水路を清掃、保護、モニタリングできるようになりました。この戦略的パートナーシップは、国連の「持続可能な開発目標」とロータリーの重点分野である「環境」の両方に沿っています。

1月10日、次期ガバナーのための会合であるロータリー国際協議会で、ステファニー・アーチック RI 会長エレクトは次のように述べました。「このパートナーシップは、ロータリーの地域社会に根ざした解決策と、UNEP の技術的な専門知識を融合させるものです」

このパートナーシップの中心となるのは、水路の健全性維持に取り組むロータリークラブとローターアクトクラブのプログラムです。[Community Action for Fresh Water](#) (淡水のための地域活動)と名付けられたこのプログラムでは、クラブが河川清掃の日を設け、健全な水路の重要性について地域社会の認識を高め、基本的な水質検査を実施し、その結果を報告することを奨励します。 続きは[こちら](#)

## 【国際大会には家族みんなで参加しよう】

アジア有数の観光地での最高の休日を家族にプレゼントできると考えてみてください。しかも、シンガポールでのロータリー国際大会に家族連れで参加するだけで、それがかなうのです。大会会場は博物館やアドベンチャーパーク、レジャースポットなどに囲まれており、ここを拠点にあらゆる年代向けの観光を楽しめます。同伴者として登録すれば、5月25日～29日開催の国際大会で世界クラスのエンターテインメントや感動的な基調講演を家族と一緒に体験し、ロータリーファミリーと共に世界と希望をわかち合うことができます。

記事の続きは[こちら](#)



[2024 シンガポール国際大会に参加しましょう！](#)

[2024年ロータリー国際大会](#)

[国際大会 寄付者行事](#)

## 【一から病院を作る】

ウガンダのバトワ族とともに働くカリフォルニアの医師が、協力の力、奉仕の喜び、そして天国の一片を発見しました

1970年代後半、妻のキャロルと私はネパールの病院で2年半働きました。米国に帰国後、私はクリニックを設立しましたが、毎年家族みんなで世界の貧困地域でボランティアをすることを決めました。

1987年の夏、私たちはボリビアのコチャバンバにある児童養護施設で少年野球プログラムを始める手伝いをしました。これは、当時まだ若かった二人の息子にはぴったりでした。息子たちが野球場作りを手伝ったり、現地の子どもたちに投げ方やバッティング、フィールディングの指導を行ったりしている間、私はアンデスの遠隔地の村々でロータリーのポリオ根絶活動を支援しました。（文:Dr. Scott Kellermannさん、『Rotary』誌2024年1月号より）

記事の続きは[こちら](#)

## 【人びとと自分の人生を豊かにする職業奉仕】

寄稿者:Mahiuddin Palashさん(バングラデシュ、Dhaka Midtown  
ロータリークラブ会員、第3281地区職業奉仕委員長)

私たちのこれまでのロータリーでの旅路を振り返ってみましょう。私たちは、笑顔が素敵だから、または性格がよいから入会を誘われたわけではありません。変化をもたらすために活かせる職業のスキルがあるから、奉仕へのコミットメントを共有しているからです。それは職業奉仕から始まったのです。第3281地区(バングラデシュ)の2023-24年度職業奉仕委員長として、また28年来のロータリアンとして、私はこの哲学が持つ変革力(transformative power)をこの目で見てきました。

職業奉仕がいかに私の職業人生を豊かにしてきたかをご紹介します、皆さまも地域社会に持続的な変化をもたらすためにスキルを活かすことをお勧めしたいと思います。記事の続きは[こちら](#)

## 【多様性の時代のロータリー】

寄稿者:佐京雄都さん(北本ロータリークラブ)

### 19歳で入会した私が思うロータリーの可能性

私が北本ロータリークラブ(埼玉県)に入会したのは、2017年でした。当時の私は19歳。父も祖父もロータリアンだったことから、ロータリーについて少しは知っている程度でした。しかし、そこまでの好印象ではありませんでした。小さい頃は、毎週木曜日の夜に祖父を奪っていくロータリーに恨みを感じていたほどです。

印象が大きく変わったのは2019年のハンブルグ国際大会(ドイツ)に参加させていただいた時。そこで私は、多くの友人と出会いました。本会議では、隣に座っていたウガンダ人のフレッドをはじめ、周りの人たちとも自然と会話が進みました。現地の駅で東京からのロータリアンと偶然出会ったり、電車に乗れば隣にロータリアンの夫婦が座っていたりと、町のいたるところでロータリーのつながりを実感しました。

記事の続きは[こちら](#)

リソース

<My ROTARY>

[Rotary.org 利用にあたってのリソース](#)  
[「My ROTARY」アカウント登録方法](#)

[ブランドリソースセンター](#)

[ロータリーの日本語フェイスブック](#)

[ロータリーボイス](#)

[ロータリーのYouTube](#)

[組織規定](#)

[管理委員会の決定](#)

[ロータリーのプライバシーの方針](#)

[ロータリーのラーニングセンターを活用しよう](#)

<資料>

[財務報告](#)

[年次報告\(オンライン版\)](#)

[ロータリー財団概要資料](#)

[ロータリー財団参照ガイド](#)

<各種レポート>

[My ROTARY](#) にログインをすると、「[各種レポート](#)」から、役職に応じてレポートを閲覧できます。

- PHF とベネファクターレポート
- クラブ認証概要レポート(CRS)
- メジャードナー/アーチ C、クランフ・ソサエティ/遺贈友の会レポート
- PHS レポート
- 月次寄付レポート(MCR)
- 地区ファンドレイジング分析
- 補助金に関するレポート など
- 寄付者履歴レポート(本人のみ)

認証や、各種レポートの閲覧方法等は、「[寄付・認証の手引き](#)」もご参照ください。

## 【ブログで振り返る2023年のロータリー】

世界各地のロータリー会員が草の根レベルで奉仕活動や支援を行い、世界に希望を生み出しています。「[ロータリーボイス](#)」でもそのような話題をご紹介しますことで、読者の皆さまに少しでも希望をお届けできたことを願っております。

おかげさまで 2023 年も多くの方に「[ロータリーボイス](#)」をお読みいただき、心よりお礼申し上げます。日本だけでなく、世界 67 カ国から閲覧者がありました。

今回は、2023 年に公開された主なブログ記事からロータリーでの 2023 年を振り返ります。 続きは[こちら](#)

## 【世界中で活躍する「世界を変える行動人」】

世界のプロジェクトをご紹介します。 記事は[こちら](#)

---

## 寄付・認証

---

### 【ロータリー災害救援基金(一般)】

災害救援を目的とした一般的な基金であり、この基金へのご寄付は、ロータリー災害救援補助金として、地区やクラブによる災害復興と再建活動の支援に役立てられます。

ロータリー災害救援補助金の資金源であるため、この基金が枯渇するとロータリー災害救援補助金の申請受け付けが一時停止することがあります。

ぜひ、皆様からのご寄付と DDF の寄贈をご検討いただけますと幸いです。

- オンラインでのご寄付は[こちら](#)(クレジットカード決済)
- 銀行振込でのご寄付: お振込と併せて「[寄付送金明細書](#)」をお送りください。寄付分類欄に、「ロータリー災害救援基金」をお選びください。
- DDF の寄贈は[こちら](#)

ご寄付は、ポール・ハリス・フェロー、ポール・ハリス・ソサエティ、メジャードナー、アーチ・クランフ・ソサエティの認証の対象にもなります。

※個別の災害を指定することはできません。

参考: [災害救援基金へのご寄付に関する最新情報](#)

リソース

<資料>

[年次基金とシェア](#)

[寄付者の認証](#)

[税制上の優遇措置](#)

[オンラインでの寄付](#)

[認証ポイント使用申請書](#)

[ポール・ハリス・ソサエティ\(PHS\)](#)

[PHS パンフレット](#)

[PHS 入会フォーム](#)

[PHS 認証状テンプレート](#)

[PHS オンライン入会手続き\(ppt\)](#)

[資金モデルの変更について\(2021年7月より有効\)](#)

国際財団活動資金(WF)に関するプレゼンテーション

● [パワーポイント](#)

● [動画](#)

[END POLIO NOW](#)

[災害救援基金へのご寄付に関する最新情報](#)

恒久基金

[「恒久基金 地区の手引き」](#)

[ロータリーの恒久基金](#)

[恒久基金の財務報告](#)

[ロータリー賞](#)

<DDF の寄贈>

ポリオプラス基金に DDF(地区財団活動資金)を寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から半額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から 2 倍の上乗せがあります。

例:  $DDF2 + WF1 + \text{ゲイツ} 6 = 9$

※WF からの組み合わせ上限額は 500 万ドル、ゲイツ財団からの上乗せ対象は上限 5,000 万ドルです。

[DDF オンライン寄贈フォーム](#)

<感謝状>

ポリオプラスへ 1,500 ドル以上のご寄付をくださったクラブ、DDF の 20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区には、次年度に感謝状が贈られます。

## 【2023年「寄付の火曜日」のロータリー財団への寄付が130万米ドル以上に】

2023年の「寄付の火曜日」(ギビングチューズデー)には、世界中のリーダーと寄付者からのご支援のおかげで、ロータリー財団に130万米ドルを超えるご寄付が寄せられました。この世界的な寄付の日にご参加くださった皆さまに、心から感謝申し上げます。私たちは共に「世界でよいこと」を続けていきます。特に積極的にご参加いただいたクラブをご紹介します。

### オンライン寄付の上位クラブ

エドモントンサウス・ロータリークラブ(カナダ)

アルファレッタ・ロータリークラブ(米国)

豊橋ロータリークラブ(日本)

記事の続きは[こちら](#)

## 【公益財団法人ロータリー日本財団 領収証について】

2023年7月から12月までの個人寄付の確定申告用領収証を、2024年1月25日にクラブ宛てに投函しました。ただし、年内に送金明細書をご提出いただけなかったご寄付の分は、後日改めて送付いたします。なお、2023年1月から6月までのご寄付については、7月末にお送りしております。

領収証が届きましたら寄付者へお渡しいたごき、必ず金額、お名前などをご確認いただくようお伝えください。

なお、領収証は半年間の合計寄付額です。記載の日付は半年間の最終寄付日です。(振込みとクレジットカードによる寄付は、別々に発行されます。)

誤りがありましたら、公益財団法人ロータリー日本財団(rijpnfs@rotary.org)までご連絡下さい。

### 同封物

1	確定申告用寄附金 領収証についての お願い	クラブへの送付状です。
2	寄附者の皆様へ	確定申告に関する説明書です。 コピーして寄付者へお渡しくごきさい。
3	領収証一覧	発行された領収証の一覧です。クラブで保管してください。 ※領収証 No.の末尾に「G」と表記があるものは、クレジットカードでのご寄付です。銀行振込の分とは別に発行されます。
4	確定申告用寄附金 領収証送付の ご案内(領収証)  税額控除に係る 証明書	表面：下部に確定申告用寄附金領収証が付いています。寄付者に原本をお渡しくごきさい。 裏面：当財団が税額控除対象の団体であることの証明書です。 ※領収証の寄付金額は半年間の合算金額となり、日付は最後の寄付日となります。

## ポリオプラス



### 【若い世代を起用して魅力あるイベントを】

寄稿者:延原健二さん(2023-24 年度第 2660 地区ガバナー、大阪大淀ロータリークラブ会員)

#### END POLIO NOW チャリティイベントをローターアクターが企画

ロータリーには若い人の入会が望まれますが、若い人にとって入会のハードルとなるのは時間とお金です。もう一つ、世代間ギャップも原因の一つであると思われます。

中高年と若い世代との間で、楽しいと感じることにギャップがあるのは当然です。若い人たちが楽しめるロータリーにするには、若い人のアイデアを進んで取り入れる必要があります。そのような思いから、「若い人たちが楽しめるポリオ根絶支援イベントを企画・開催してほしい」と地区内のローターアクターにお願いしました。また、その様子を SNS で発信し、若い人の共感を呼んでロータリーの公共イメージを高め、叶うならば、会員増強につなげたいと思いました。「高齢者が集うロータリー」というイメージ払拭の狙いもありました。

#### 若い人たちの発想力を活かす

今回のイベントでは、今までとは逆の発想で、ロータリアンはサポート役、中心となるのはローターアクターです。記事の続きは[こちら](#)

### 【野生型ポリオウイルスによる症例数】

掲載サイト: [GPEI ウェブサイト\(英語\)](#)

		2023年 1月1日～ 12月31日	2022	2021	2020
常在国	パキスタン	6	20	1	84
	アフガニスタン	6	2	4	56
非常 常在国	モザンビーク	0	8	0	0
	マラウイ	0	0	1	0
世界合計		12	30	6	140

## ロータリー平和センター



ロータリー財団は毎年、平和や開発の分野のリーダーが、世界各地の大学にあるロータリー平和センターで学ぶためのフェロースhip(奨学金)を提供しています。フェローは、修士号、または専門開発能力修了証プログラムを通じた準修士号のいずれかを取得できます。変化をもたらすことや平和構築に関する経験のある社会人たちが申請できるよう、情報共有やサポートをお願いいたします。

2002年以来、1,700人以上のフェローが卒業し、現在、140カ国以上で、政府機関や国際機関などで平和構築と開発の分野で活躍しています。

2025年に学業を開始するフェローの申請受付期間は2月1日から5月15日です。申請資格と申請方法は[こちら](#)

今年度募集するフェローには、パーチェシエヒル大学※(トルコ、イスタンブール)にある最新のロータリー平和センターの第1期生が含まれます。専門能力開発修了証プログラムへの申請には特定の地域の出身者または就業経験が求められます。パーチェシエヒル大学についての記事は[こちら](#)

- マケレレ大学(カンパラ、ウガンダ):アフリカ出身であるか、アフリカでの勤務経験またはアフリカ大陸外でアフリカ人コミュニティまたはアフリカ関連のイニシアチブに取り組んだ経験があること
- パーチェシエヒル大学(トルコ、イスタンブール):中東または北アフリカ出身であるか、その地域で働いたことがあるまたは中東または北アフリカに関連するコミュニティまたはイニシアチブで活動した経験があること

※これまで資料でパチェシエヒル大学と表示していましたが、パーチェシエヒル大学に表記を変更しました。  
ウェブサイトやその他の資料も順次更新されます。

### リソース&参考資料

[修士号取得プログラムのポストカード\(PDF\)](#)

[専門能力開発修了証プログラムのポストカード\(PDF\)](#)

[ロータリー平和フェローシップの申請に求められる経験に関するガイド\(PDF\) \(英語\)](#)

[ロータリー平和フェローシップの詳細](#)

[ロータリー平和センターのフェイスブックページ](#)

---

## 補助金

---

### 【地区補助金 新規プロジェクトの申請】

地区補助金の臨時費や、未使用の地区補助金資金を、新規プロジェクトに使用することが可能です。災害発生時の支援プロジェクトにも使用できます。プロジェクトの実施前(または経費が発生する前)に、ロータリー財団からの承認が必要となりますので、事前に「補助金センター」よりお手続きをお願いいたします。

#### 手続き方法

[My ROTARY](#) の補助金センターから地区補助金の報告書を開き、報告書画面の「新規の使用」セクションから、プロジェクトを入力・提出します。お手続きの手順は、「[補助金センターのご利用ガイド](#)」p.33~をご参照ください。

プロジェクトの説明欄には、プロジェクトの内容と目的、地区補助金資金を使用する経費項目(例:「会場費」など)をご入力ください。

※申請前に、プロジェクト内容・経費内容が地区補助金活動として適格な内容かどうか、地区内にてご確認をお願いいたします。

#### <補助金>

[ロータリーの補助金](#)

[授与と受諾の条件](#)

● [地区補助金用](#)

● [グローバル補助金用](#)

[補助金による旅行](#)

[ロータリーの旅行禁止国リスト](#)

[グローバル補助金ガイド](#)

[地域社会調査の結果フォーム](#)

[地域調査の方法](#)

[協力団体の覚書\(MOU\)](#)

[ロータリーアクターによるロータリー](#)

[補助金の利用 よくある質問](#)

#### <重点分野>

[重点分野の基本方針](#)

[重点分野ガイド](#)

[重点分野別ガイドライン](#)

● [基本的教育と識字率向上](#)

● [疾病予防と治療](#)

● [地域社会の経済発展](#)

● [母子の健康](#)

● [平和構築と紛争予防](#)

● [水と衛生](#)

● [環境](#)

[モニタリングと評価の計画について](#)

#### <プロジェクトのヒント>

[ロータリーショーケース](#)

[プロジェクトフェア](#)

[補助金担当職員一覧](#)

[重点分野の担当職員](#)

[補助金レポートの利用方法](#)

#### <オンライン申請>

[補助金センター](#)

[補助金センターのご利用ガイド](#)

[補助金センターのご利用ガイド奨学生](#)

[グローバル補助金申請書のテンプレート](#)

[グローバル補助金報告書のテンプレート](#)

[グローバル補助金 計算表](#)

#### <奨学金>

[奨学金の提供](#)

[ロータリー平和フェローシップ](#)

[ロータリーの学友](#)

[グローバル補助金奨学生のテンプレート](#)

#### <補助金の参加資格認定>

[参加資格の認定](#)

[地区の覚書\(MOU\)](#)

[地区の参加資格認定 FAQ](#)

[地区資金管理計画ガイド](#)

[クラブの覚書\(MOU\)](#)

## 【予防可能ながんから命を守る】

「子宮頸がんて亡くなる人がなぜ絶えないのか」ロータリーがこの問題に取り組む

子宮頸がんは予防と治療が可能であるにもかかわらず、子宮頸がんと診断された女性の死亡率は、乳がんと診断された女性のほぼ2倍です。これは一体なぜでしょうか。

子宮頸がんて亡くなる女性の約90%(2020年に34万人以上)は、低・中所得国に住んでいますが、これらの国々では予防、検査、治療へのアクセスが非常に限られています。また、リプロダクティブヘルス(性と生殖に関する健康)について話をすることは、たとえ生死にかかわるとしても、タブー視されています。記事の続きは[こちら](#)

## 【ウクライナの人びとに義肢を 多くのサポートを得て実現した奉仕プロジェクト】

寄稿者:倉金 由幸さん(さいたま大空ロータリークラブ会員)

友人を介してアイデアが形に

このプロジェクトが生まれたのは、クラブの2023-24年度の国際奉仕活動として何をするかを話し合っていた会議でした。

第2770地区ではロータリー財団の地区補助金の通常枠とは別に、グローバル補助金事業につながる、また同様な考え方をクラブに体験してもらうことを目的とした地区補助金の大口枠があります。

当クラブは、多国籍の会員がいるというクラブの特色を生かして、通常枠での国際奉仕活動に並んで大口枠でスリランカ、モンゴルなどで奉仕活動を重ねてきました。記事の続きは[こちら](#)

## 【グローバル補助金-奨学金のヒント】

グローバル補助金奨学生を派遣する場合は、できるだけ事前審査を受けていただくようお願いいたします。9月以降依頼された事前審査のうち、約2割が重点分野の変更や内容修正の指導を受け、約1割が重点分野に直接的に関連していませんでした。

本申請やホストに依頼する前に審査を受けることで、別の重点分野が適している場合も余裕をもって変更の対応ができるほか、承認の可能性の高い候補者に絞って受入クラブの依頼や申請をすることで、双方の負担を減らすことができます。

審査の際は、最新の[グローバル補助金奨学生のテンプレート\(英語\)](#) ([日本語版](#))をご利用ください。詳細は10月号参照

■事前審査や追加情報は英語でお送りください。

■受入地区からの返信がなかなか来ない場合、地区のウェブサイトを探し、コンタクトフォームから連絡すると回答がもらえる場合があります。

地区独自のフォームをご使用の場合も、新たに加えられたローターアクターやジェンダーの確認など内容を合わせていただくようお願いいたします。

## 【大規模プログラム補助金の申請のヒント】

2025年大規模プログラム補助金のコンセプトノートの提出締切日は、2024年8月1日です。次の申請サイクルでは、一つ以上の外部パートナー団体からの少なくとも50万米ドルの現金拠出が提案書に含まれている必要があります。申請プロセスについて詳しく知るために、以下のウェビナーにご登録ください。

2024年2月23(24)日「Creating Partnerships for Success (成功のためのパートナーシップの創出)」

パートナーシップ戦略について取り上げます。発表は英語で行われます。ご希望の時間帯をクリックしてご登録ください。

- 米国シカゴ時間午前8時(日本時間は同日午後11時)の部:フランス語、ポルトガル語、スペイン語の同時通訳登録は[こちら](#)
- 米国シカゴ時間午後4時(日本時間は翌24日午前7時)の部:日本語、韓国語、中国語の同時通訳登録は[こちら](#)



**2024年3月21日「Programs of Scale Competition: Insights and Tips for Applying(大規模プログラム補助金:競争制による申請のためのヒント)」**

発表は英語で行われます。ご希望の時間帯をクリックしてご登録ください。

- 米国シカゴ時間午前 8 時(日本時間は同日午後 10 時)の部:フランス語、ポルトガル語、スペイン語の同時通訳 登録は[こちら](#)
- 米国シカゴ時間午後 4 時(日本時間は翌22日午前 6 時)部:日本語、韓国語、中国語の同時通訳 登録は[こちら](#)

留意事項: 米国では 3 月 10 日から夏時間となるため、その前後で日本との時差が変わります。このため、上記二つのウェビナーの日本での開始時間が異なることにご注意ください。

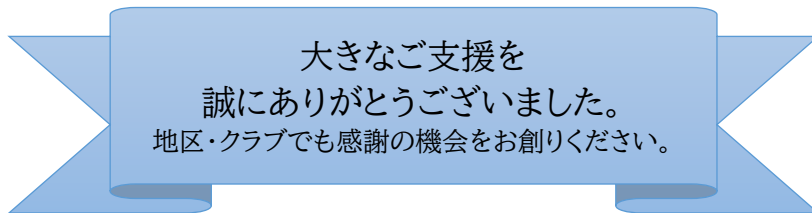
過去の受領プログラムおよび大規模プログラム補助金の申請方法は、My ROTARY の[大規模プログラム補助金のページ](#)からご覧ください。

<ロゴ>

[ブランドリソースセンター](#)  
[ロゴのテンプレート、クイックガイド](#)  
[「END POLIO NOW」のロゴ](#)  
[ラーニングセンター](#)の「公共イメージ」のコース内の、ロータリーのロゴやブランドのコースもご活用ください。

[クラブ推進の強い味方:ブランドリソースセンター](#)  
[クラブで SNS を活用するヒント](#)

**大口寄付(一括10,000ドル以上のご寄付)**



2023年12月30日~2024年1月19日確認分 (敬称略、寄付日順)					
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2570	行田さくら	五十幡和典	計 1 名		

※オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。

**今後の予定**

1月~2月	<a href="#">ロータリー財団特別功労賞 推薦期間</a>
2月23日	ロータリー創立記念日
5月25日~29日	<a href="#">ロータリー国際大会(シンガポール)</a>

国際ロータリー日本事務局財団室  
 〒108-0073  
 東京都港区三田 1-4-28  
 三田国際ビル 24 階  
 Email: [RIJPNTRF@rotary.org](mailto:RIJPNTRF@rotary.org)  
 Tel: 03-5439-5805  
 Fax: 03-5439-0405

財団室 NEWS への個人データの掲載は、本人の許可を得ています。ロータリーの事業目的以外でお名前やクラブ名等個人を特定できる情報を含むデータの複製、転用、転載等はできません。詳しくは[個人データの使用に関するロータリーの方針](#)をご参照ください。

## ロータリー財団 2023-24年度 12月末 地区別寄付報告 (単位:米ドル)

地区	会員数	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	恒久基金	その他の基金	合計寄付額	前年度 同月比
2500	2,185	83.20	181,800.99	26,822.47	50,413.24	1,614.15	260,650.85	211%
2510	2,355	68.35	160,960.96	20,050.56	39,472.28	6,207.47	226,691.27	103%
2520	2,006	40.48	81,203.14	28,620.75	25,041.10	3,247.25	138,112.24	111%
2530	2,162	43.19	93,376.42	25,968.91	1,483.65	738.25	121,567.23	87%
2540	1,101	29.27	32,226.30	2,286.32			34,512.62	92%
2550	1,591	90.68	144,278.75	26,154.55	15,204.08	4,599.00	190,236.38	115%
2560	1,986	81.70	162,254.09	27,349.92	1,190.48	68.49	190,862.98	95%
2570	1,537	71.37	109,702.90	26,519.04	55,746.04	3,100.00	195,067.98	117%
2580	2,878	94.10	270,818.49	75,089.62	66,010.04	26,442.50	438,360.65	108%
2590	1,830	120.45	220,417.01	42,402.18	21,136.05	10,068.49	294,023.73	99%
2600	1,792	65.54	117,454.75	75,663.96	6,553.25	5,684.61	205,356.57	111%
2610	2,438	44.87	109,389.93	20,948.56	1,404.50	274.93	132,017.92	74%
2620	2,821	74.29	209,586.05	47,174.68	18,513.71	9,105.97	284,380.41	102%
2630	3,004	77.05	231,455.89	42,891.39	39,084.53	8,957.58	322,389.39	92%
2640	1,548	62.12	96,162.00	17,413.15	2,600.40	473.03	116,648.58	85%
2650	4,160	109.47	455,407.13	73,620.82	30,733.88	11,834.87	571,596.70	108%
2660	3,385	131.04	443,555.81	153,183.31	117,299.85	31,789.92	745,828.89	103%
2670	2,822	57.69	162,809.49	44,015.22	2,100.67	310.80	209,236.18	95%
2680	2,499	68.39	170,906.46	36,694.40	246,714.78	9,858.26	464,173.90	197%
2690	2,861	78.56	224,773.11	62,479.27	48,656.00	2,008.01	337,916.39	106%
2700	3,028	34.26	103,725.75	28,164.33		2,142.16	134,032.24	82%
2710	3,104	82.82	257,075.06	56,042.81	97,501.00	70.92	410,689.79	113%
2720	2,298	81.39	187,032.47	30,559.56	12,169.95	4,162.44	233,924.42	98%
2730	2,297	33.08	75,973.71	14,688.75	1,150.00	4,662.10	96,474.56	98%
2740	2,058	31.03	63,861.43	17,962.36	1,100.00	68.49	82,992.28	99%
2750	4,479	113.06	506,391.91	125,623.76	147,137.43	13,876.62	793,029.72	103%
2760	4,516	106.55	481,184.17	116,726.78	24,847.38	38,460.46	661,218.79	110%
2770	2,251	116.43	262,082.95	71,170.91	43,200.00	6,859.51	383,313.37	89%
2780	2,346	87.50	205,267.99	86,979.39	13,238.29	1,806.32	307,291.99	94%
2790	2,624	86.26	226,341.25	47,263.05	24,125.85	3,137.24	300,867.39	96%
2800	1,463	75.12	109,905.00	10,440.18	4,178.89	206.90	124,730.97	100%
2820	1,852	135.45	250,845.43	50,692.29	21,075.00	1,500.00	324,112.72	100%
2830	1,082	46.48	50,291.33	9,709.65	2,308.65	3,346.37	65,656.00	93%
2840	2,003	72.37	144,951.70	28,545.87	11,186.32	409.11	185,093.00	90%
日本	82,362	80.18	6,603,469.82	1,569,918.77	1,192,577.29	217,092.22	9,583,058.10	105%
世界	1,153,717	53.42	61,635,528.93	16,803,127.04	24,212,183.28	12,893,223.68	115,544,062.93	
日本の 割合	7.14%	-	10.71%	9.34%	4.93%	1.68%	8.29%	

※ウクライナ救援基金・パキスタン洪水救援基金・モロッコ地震救援基金へのご寄付は12月末までの受付となります。2023年7月以降、上記の一時的な基金およびロータリー災害救援基金への寄付は、「その他の基金」に含まれます。

## 2023-24年度上半期 各種データ

本年度も半年以上が過ぎ、早くも後半となってまいりました。2023-24年度上半期の目標進捗状況(寄付)をご報告させていただきます。円安が続く状況にも関わらず世界ポリオデーや11月の財団月間など、各地区・クラブのみなさまに寛大なご支援・ご協力をいただきましたこと、心より御礼申し上げます。

下半期も引き続きよろしくお願いたします。

**年次基金寄付**  
一人当たり \$80.18  
(目標\$150)

**ポリオプラス**  
一人当たり \$19.06  
(目標\$30)

**年次基金寄付ゼロクラブ**  
残り 478 クラブ  
※1月19日時点

※年次基金とポリオプラスの寄付額は、34地区全体の一人当たりの平均寄付額です。各地区の寄付状況は、巻末の2023-24年度 12月末 地区別寄付報告をご参照ください。

### 【ポール・ハリス・ソサエティの推進 各地区+30名目標】

2024年1月15日現在

地区	増加数 (累計)	地区	増加数 (累計)	地区	増加数 (累計)	地区	増加数 (累計)
2500	2(13)	2590	0(52)	2680	0(22)	2770	0(43)
2510	1(84)	2600	0(12)	2690	0(86)	2780	1(34)
2520	0(5)	2610	2(11)	2700	2(118)	2790	2(73)
2530	7(47)	2620	1(11)	2710	0(8)	2800	1(5)
2540	0(2)	2630	1(30)	2720	2(23)	2820	4(118)
2550	0(23)	2640	0(14)	2730	3(11)	2830	1(17)
2560	0(20)	2650	0(17)	2740	6(14)	2840	0(7)
2570	8(37)	2660	1(69)	2750	7(218)	合計	66 (1,425)
2580	2(116)	2670	0(9)	2760	12(56)		

※匿名の方は上記人数に含まれておりません。

### 【恒久基金:冠名基金を各地区1件以上設立】

2024年1月15日現在

地区	増加数 (累計)	地区	増加数 (累計)	地区	増加数 (累計)	地区	増加数 (累計)
2500	0(8)	2590	1(8)	2680	2(12)	2770	0(34)
2510	2(10)	2600	0(2)	2690	0(15)	2780	0(10)
2520	1(6)	2610	0(3)	2700	0(1)	2790	0(9)
2530	0(4)	2620	0(9)	2710	0(15)	2800	0(2)
2540	0(0)	2630	0(9)	2720	0(4)	2820	0(2)
2550	0(13)	2640	0(8)	2730	0(1)	2830	0(2)
2560	0(4)	2650	0(9)	2740	0(7)	2840	0(5)
2570	0(5)	2660	0(5)	2750	2(20)	合計	9(260)
2580	1(8)	2670	0(4)	2760	0(6)		

※日本ロータリー平和センター基金は上記件数に含まれておりません。

## 【大口寄付:1万ドル以上のご寄付100件】

2024年1月15日現在

地区	寄付数 (昨年度)	地区	寄付数 (昨年度)	地区	寄付数 (昨年度)	地区	寄付数 (昨年度)
2500	5(2)	2590	1(2)	2680	7(8)	2770	3(3)
2510	3(4)	2600	2(2)	2690	1(6)	2780	3(11)
2520	1(1)	2610	1(0)	2700	0(0)	2790	2(1)
2530	0(0)	2620	0(2)	2710	3(5)	2800	0(2)
2540	0(0)	2630	1(1)	2720	3(3)	2820	0(0)
2550	0(1)	2640	0(4)	2730	0(0)	2830	0(0)
2560	0(0)	2650	1(1)	2740	0(1)	2840	1(0)
2570	1(2)	2660	2(7)	2750	9(5)	合計	54(78)
2580	1(1)	2670	1(1)	2760	2(2)		

※地区を指定しない匿名の寄付を含みます。

## 【アーチ・クランフ・ソサエティ(AKS)会員10名増(日本全体)】

地区	増加数 (累計)	地区	増加数 (累計)	地区	増加数 (累計)	地区	増加数 (累計)
2500	1(4)	2590	(3)	2680	1(4)	2770	(6)
2510	(2)	2600	(0)	2690	(2)	2780	(3)
2520	(0)	2610	(0)	2700	(1)	2790	(1)
2530	(0)	2620	(1)	2710	1(6)	2800	(1)
2540	(0)	2630	(1)	2720	(1)	2820	(0)
2550	(2)	2640	(3)	2730	(0)	2830	(1)
2560	(1)	2650	(3)	2740	(0)	2840	(0)
2570	(1)	2660	(5)	2750	1(9)	合計	4(64)
2580	(1)	2670	(0)	2760	(2)		

## 【2023-24年度 日本の34地区のDDFの使用状況】

2024年1月19日現在

項目	小計/合計
3年前の年次基金(シェア)の50%	6,261,938.60
恒久基金(シェア)の運用益	949,646.22
今年度のDDF	7,211,584.82
補助金	-4,525,673.39
寄贈	-145,000.00
今年度使用額(返金額調整済)	-4,670,673.39
今年度未使用額(今年度のDDF-使用額)	2,540,911.43
昨年度までの未使用額(繰越累計)	5,322,859.77
DDF未使用額累計	7,863,771.20

## 寄贈内訳

寄贈先	寄贈額合計	地区数
モロッコ地震救援基金	35,000.00	3
ロータリー平和フェローシップ基金	10,000.00	1
ポリオプラス基金	100,000.00	3
合計	145,000.00	5

\*同じ地区が複数の基金に寄贈している場合、合計地区数は1でカウント

## 補助金内訳

補助金の種類	DDF配分額	補助金件数
地区補助金	3,445,333.00	34
グローバル補助金	1,145,169.00	62
補助金返金	-64,828.61	9
合計(返金額調整済)	4,525,673.39	-

\*承認ベース、配分済審査中を含まない

## 【グローバル補助金】重点分野と活動の種類別の承認件数と承認額

(2023年7月1日～2024年1月19日)

重点分野	世界			日本		
	件数	WF	承認額	件数	WF	承認額
基本的教育と識字率向上	48	\$873,860	\$2,962,105	9	\$182,576	\$520,395
地域社会の経済発展	73	\$1,435,677	\$4,524,546	8	\$155,307	\$360,552
疾病予防と治療	253	\$4,625,968	\$17,156,669	22	\$432,227	\$1,229,725
環境	21	\$392,180	\$1,259,102	5	\$97,417	\$219,200
母子の健康	45	\$825,982	\$3,215,101	6	\$99,279	\$235,511
平和構築と紛争予防	22	\$354,587	\$1,001,919	3	\$53,933	\$121,400
水と衛生	82	\$1,375,480	\$5,279,719	3	\$57,459	\$152,164
合計	544	\$9,883,734	\$35,399,161	56	\$1,078,198	\$2,838,947

活動の種類	世界			日本		
	件数	WF	承認額	件数	WF	承認額
人道的	465	8,556,848	31,876,824	28	555,739	1,657,500
人道的+VTT	5	129,552	437,371	0	0	0
VTT(職業研修チーム)	12	234,247	696,944	1	16,987	38,487
奨学金	62	963,087	2,388,022	27	505,472	1,142,960
合計	544	9,883,734	35,399,161	56	1,078,198	2,838,947

財団室NEWS2月号

日本の地区別承認件数 ※()内累計

(2023年7月1日～2024年1月19日)

地区	人道的	奨学金	VTT	人道的 +VTT	合計 (累計*)	地区	人道的	奨学金	VTT	人道的 +VTT	合計 (累計*)
2500	1				1(29)	2680		1			1(40)
2510					0(17)	2690					0(11)
2520		1			1(21)	2700		2			2(21)
2530	2				2(13)	2710					0(28)
2540					0(1)	2720		1			1(17)
2550	3				3(23)	2730					0(9)
2560					0(28)	2740					0(14)
2570	1	2			3(23)	2750	2	2			4(86)
2580		3			3(41)	2760		2	1		3(67)
2590		2			2(37)	2770	2				2(49)
2600					0(10)	2780		3			3(41)
2610					0(14)	2790	1	3			4(33)
2620	2	1			3(29)	2800					0(3)
2630	2	1			3(26)	2820	4	2			6(56)
2640	1				1(15)	2830					0(22)
2650		1			1(66)	2840					0(20)
2660	7				7(82)	総計	28	27	1	0	56
2670					0(21)						

※承認後のキャンセルなどデータにより数字が異なる場合があります。